

生体情報工学 (Human Information Engineering) 達成度評価リスト

2022 年度 (令和 4 年度)

到達目標	レベル 3 (10)	レベル 2 (8)	レベル 1 (6)	備考
1. 知覚するとはどういうことか、知覚の本質が理解できる。	知覚するとはどういうことか、知覚の本質が明確に説明できる。	知覚するとはどういうことか、知覚の本質が理解できる。	知覚するとはどういうことか、知覚の概念が理解できる。	
2. データ駆動型処理と概念駆動型処理に基づいて感覚システムの情報処理が説明できる。	データ駆動型処理と概念駆動型処理に基づいて感覚システムの情報処理が明確に説明できる。	データ駆動型処理と概念駆動型処理に基づいて感覚システムの情報処理が説明できる。	データ駆動型処理と概念駆動型処理に基づいて感覚システムの情報処理が概念的に説明できる。	
3. 感覚器官を通じて感じる心理量と物理量との関係が説明できる。	感覚器官を通じて感じる心理量と物理量との関係が明確に説明できる。	感覚器官を通じて感じる心理量と物理量との関係が説明できる。	感覚器官を通じて感じる心理量と物理量との関係が概念的に説明できる。	
4. 神経回路モデルを用いて神経情報処理のメカニズムが説明できる。	神経回路モデルを用いて神経情報処理のメカニズムが明確に説明できる。	神経回路モデルを用いて神経情報処理のメカニズムが説明できる。	神経回路モデルを用いて神経情報処理のメカニズムが概念的に説明できる。	
5. 上記の到達目標を他者と協働して高めることができる。	上記の到達目標を他者と協働して積極的に高めることができる。	上記の到達目標を他者と協働して高めることができる。	上記の到達目標を他者と協働して高める努力ができる。	

※原則として、全ての到達目標に対して、レベル 1 以上を合格とします。